

夢はいつか鈴鹿サーキット・8時間耐久レースに参戦すること。『team 串間』結成。

# ゆめ 二輪 駆ける 男たち



給油のタイミングも重要。レース展開を左右する。



「Team 串間」

- 監督=鬼塚陽平(有明2区)
- メカニック=河野洋平(西浜)
- ヘルパー=岩下裕志(寺里)、岩下正和(西塩町)、鈴木稔(笠祇)、小森田浩二(上小路)
- ライダー=堀透(上塩)、前田力也(有明2区)、清水友博(揚原)
- チームスポンサー=Snap-on下田益士(日南市)



『team 串間』の皆さん(上段左から清水さん、前田さん、堀さん。下段左から下田さん、河野さん、鬼塚さん、小森田さん、鈴木さん)。普段の活動はツーリング。メンバー募集中のこと。

そんな熱い思いに支援者も現れました。工具メーカー『Snap-on』の下田益士さん(日南市在住)がチームスポンサーを受諾。チームは強い味方を得、次なる目標を定めました。来年3月、MFJ(財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会)公認レース『九州地方ロードレース選手権』に参戦することです。

夢に向け、一歩踏み出したばかりの『team 串間』。大きく羽ばたき、その名を全国に轟かせてほしいものです。

名前に決定しました。「かつこいい候補名は他にもあつたけど、結局は全員一致でこれに決まりました」と監督の鬼塚さん。小森田さんは「串間をPRしたいと思って。レースのチーム紹介では、イルカランドと都井岬をしつかりPRしました」と笑います。無骨な男たちの意外な一面です。

そんなメンバーには大きな夢があります。「いつか鈴鹿サーキットの8時間耐久レースに出たい。かなわない夢かもしれないけど、やる前からあきらめたら人生つまらないから」と小森田さん。

そんな熱い思いに支援者も現れました。工具メーカー『Snap-on』の下田益士さん(日南市在住)がチームスポンサーを受諾。チームは強い味方を得、次なる目標を定めました。来年3月、MFJ(財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会)公認レース『九州地方ロードレース選手権』に参戦することです。

熊本県のサーキット場HSR九州で10月23日、2輪4時間耐久レース『2011ドリームカップ秋耐久フェスタ』がありました。串間市から『team 串間』がS400クラス(排気量400cc以下の市販スポーツ車)にエントリー、3位表彰台に輝きました。



3位表彰杯。傾く夕陽に美しく輝く。